

外国人観光客誘致拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課		課長名	安本幸博
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区 分	■ 国庫 □ 県単 □ その他	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[福井県観光新戦略]									
[事業目的]												
海外旅行会社等への訪問営業や貸切バスツアーへの助成等を実施し、本県への海外からの誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 海外旅行会社、教育関係者、メディア等の招へい (2) 海外旅行会社・メディアへの営業、現地プロモーション (3) 本県へのバスツアーに対する助成 補助額 25千円/台泊 対象地域 台湾、中国、韓国、シンガポール、タイ、マレーシア等 補助要件 ア 貸切バス利用 イ 県内宿泊1泊以上 ウ 県内観光地を2か所以上訪問												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		20,893	20,929	23,749	27,297	28,686	28,686					
2月現計予算額の推移		20,893	17,679	19,749	25,297							
決算額の推移		19,941	15,326	15,838								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標)	(42,000)	(42,000)	(80,000)	(86,500)	(93,000)		H31目標 100,000人(観光新戦略)			
		実績	28,460	31,530	55,960							
活動指標	誘客活動実績(回)	(目標)			(30)	(30)	(30)		海外旅行博等への参加、視察旅行受入・国内商談会出席等の回数			
		実績	61	32	36							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、(公社)福井県観光連盟				
予算額	28,686	14,343			14,343	事業実施方法		直営、補助				
						補助率		県10/10				

事業評価

事業名	外国人観光客誘致拡大事業	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>アジア諸国等の経済発展やLCC就航拡大、訪日ビザ発給要件の緩和等により訪日外国人旅行者が増加している好機を捉え、海外旅行会社等に対する訪問営業や旅行博への出展等により、本県への誘客拡大を図ることが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
観光事業者（宿泊業、飲食、サービス業）				5,477事業所（H26経済センサス）			
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 以下のとおり (役割分担) (広域連携でのPR) 国際観光振興機構負担金、中部広域観光推進協議会負担金、 北陸国際観光テーマ地区整備事業			市町との連携状況			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
1 近隣府県との連携による旅行会社・教育関係者の招へい (欧米、台湾、香港等) 2 海外旅行社への営業実績 158件(平成29年1月末時点) 3 助成金を利用した貸切バスツアー 195台泊、4,905人泊(平成29年1月末時点)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

外国人観光客受入体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	■ 国庫	□ 実行予算	事業開始年度 H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 H29 年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				□ 県単	■ 補助金			
[事業目的]											
訪日外国人客の多くはインターネットにより情報を収集し、訪日中スマートフォン等により旅行情報を取得していることから、外国人向けの観光情報ページを充実し、本県観光の魅力発信および誘客拡大を図る。											
[事業内容]											
外国人観光客向けに、以下の情報等を追加した「ふくいドットコム」タイ語版ページを作成 ①スマートフォン、タブレット端末等への対応 ②県内の消費税免税店情報 ③広域ルート情報											
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移			3,864	4,196	3,899						
2月現計予算額の推移			3,864	4,196							
決算額の推移			3,663								
[成果指標等の推移]											
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標)	(42,000)	(42,000)	(80,000)	(86,500)			H31目標 100,000人(観光新戦略)		
		実績	28,460	31,530	55,960						
活動指標	サイト作成回数(件)	(目標)		(1)	(1)	(1)					
		実績		1	1						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(公社)福井県観光連盟				
予算額	3,899	1,949			1,950	事業実施方法	補助				
						補助率	県10/10				

事業評価

事業名	外国人観光客受入体制強化事業	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>タイからの本県への誘客拡大を図るため、タイ語での情報発信の強化が必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井県を訪れる外国人（タイ語圏）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>1,700人（H27観光庁宿泊旅行統計調査から推計）</p>			
他県の状況	富山県 英、仏、繁体、簡体、ハングル、タイ、ロシア語 石川県 英、仏、独、繁体、簡体、ハングル、タイ、インドネシア語	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）	市町との連携状況					
<p>[事業の評価]</p>							
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価					
「ふくいドットコム」中国語版ページのリニューアル ①スマートフォン、タブレット端末等への対応 ②県内の消費税免税店情報の掲載 ③広域ルート情報の掲載		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

外国人向け観光情報発信強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				□ 県単	■ 補助金				
[事業目的]												
外国人旅行者が利用するWEBサイトを活用し、外国人に認知度・関心度の高い「ZEN」を中核に据えた新たなブランドに基づいて、旬の観光情報を定期的に発信することで、外国人旅行者の誘致拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 外国人目線による観光情報の発信 [2, 788千円] ○旬の観光情報を特集記事で定期的に発信 (日本語・英語版) 事業主体：県 ○体験モニター (Fukui レポーターズ) による県内体験・交流スポットのSNS発信 事業主体：県 (2) 外国人旅行者が利用するサイトでの情報発信 [1, 389千円] ○観光情報サイトにおけるトップページでのバナー広告掲載 事業主体：県 ○外国人向け観光タクシープランの販売・PR 事業主体：(公社) 福井県観光連盟												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					4,481	4,177	4,177					
2月現計予算額の推移					4,481							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	外国人宿泊者数 (人) (※暦年)	(目標)	(42,000)	(42,000)	(80,000)	(86,500)	(93,000)		H31目標 100,000人 (観光新戦略)			
		実績	28,460	31,530	55,960							
活動指標	外国人向け特集記事掲載回数	(目標)			(12)	(12)						
		実績			7							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源			事業主体	県、(公社) 福井県観光連盟			
予算額	4,177	2,088			2,089			事業実施方法	直営、補助			
								補助率	県10/10			

事業評価

事業名	外国人向け観光情報発信強化事業	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>訪日外国人客数が全国的に急増しており、また、日本の観光情報の収集には、主にインターネットが利用されている。本県への海外からの誘客拡大のためには、インターネットを活用した本県の観光情報の発信が必要である。（平成27年度に、調査等に基づき新たな外国人誘客ブランドを設定）</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
観光事業者（宿泊業、飲食、サービス業）				5, 477事業所（H26経済センサス）			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・旬の観光情報を特集記事で定期的に発信（日本語・英語版） 11月～3月 7記事 ・訪日旅行専門サイトにて外国人向け観光タクシープランを販売		旅行商品造成委託経費を縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 304
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

アジア市場への食の輸出拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業開始年度 H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 H30 年度	H30 年度
関連する県の計画等			政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				□ 県単	□ 補助金			
[事業目的]											
<p>高い経済成長が見込まれるアジア諸国に対して、福井の食材、酒、伝統的工芸品等で構成される「福井の食文化」をPRすることにより、新たな販路を開拓し、現在の輸出額5億円を平成30年度までに倍増させる。</p>											
[事業内容]											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各県連携した海外レストラン向け販路開拓、レストランでの提案会・商談会の開催時に県内観光地をPR ・ 現地の高級スーパー等において「福井県物産展」を開催時に現地高所得者層に県内観光地をPR 											
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移						778	778				
2月現計予算額の推移											
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標)	(42,000)	(42,000)	(80,000)	(86,500)	(93,000)		H31目標 100,000人(観光新戦略)		
	実績	28,460	31,530	55,960							
活動指標	食文化提案会、物産展等 での県内観光地PR回数	(目標)				(4)	(4)		食文化提案会2回、物産展2回		
	実績										
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県			
予算額	778	389			389	事業実施方法		直営			
						補助率					

事業評価

事業名	アジア市場への食の輸出拡大事業	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>アジア諸国等の経済発展やLCC就航拡大、訪日ビザ発給要件の緩和等により訪日外国人旅行者が増加している好機を捉え、レストランフェア、提案会・商談会、福井県物産店等でPRを行うことにより、本県への誘客拡大を図ることが必要である。</p>							
[受益者] 観光事業者（宿泊業、飲食、サービス業）				[想定される受益者数] 5,477事業所（H26経済センサス）			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 アジア市場への食の輸出拡大事業（食産課、国経課、水産課） （役割分担） ・各県連携した海外レストラン向け販路開拓、レストランでの提案会・商談会、現地での「福井県物産展」の開催 ・国際展示会・商談会への出展支援 ・海外業界団体との取引開始を前提とした産地視察の実施		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

小松空港を活用した誘客プロモーション事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課		課長名	安本幸博
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				□ 県単	□ 補助金				
[事業目的]												
本県の魅力を航空会社等とタイアップして国内外に発信し、「本県の空の玄関口」である小松空港を活用した誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 小松空港におけるアンテナショップの運営 場所 小松空港ターミナルビル2階 約25㎡ (2) 航空会社（JAL、ANA等）とタイアップした誘客プロモーション JAL・・・機内誌での特集記事掲載、CA等によるおもてなし講座 ほか ANA・・・機内誌での特集記事掲載 ほか (3) 石川県と連携した誘客プロモーション 首都圏等から航空機を利用した観光商品の造成への助成												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				21,649	19,427	19,545						
2月現計予算額の推移				21,649	19,427							
決算額の推移				21,552								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数(千人)	(目標)	(11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)			H31目標 13,000人(観光新戦略)		
	(※暦年)	実績	10,344	11,318								
活動指標	機内誌での特集記事の掲載	(目標)		(2)	(2)	(2)	(2)			機内誌での記事掲載回数		
		実績		2	2	3						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	14,469	4,429			10,040	事業実施方法		直営				
						補助率						

事業評価

事業名	小松空港を活用した誘客プロモーション事業	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
[事業の必要性・要求の背景] 小松空港は「本県の空の玄関口」として重要であり、小松空港に就航している航空会社との連携等により誘客を拡大すること必要である。							
[受益者] 県民、県内観光事業者等				[想定される受益者数] 79万人			
他県の状況	石川県 ・新幹線やのと里山空港と組み合わせた旅行商品の造成支援 ・航空会社と連携した羽田乗り継ぎ便の需要喚起	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小松空港における恐竜王国福井発信事業 (役割分担) 恐竜ロボット等の維持費等	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
JAL（日本航空） ・機内誌での特集記事の掲載 ・国内線機内でのビデオ放映 ・国内線ファーストクラスでの機内食採用（平成29年3月） ANA（全日本空輸） ・機内誌での特集記事の掲載（平成28年6月、平成29年1月）		広告経費を縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 4,958
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

小松空港における恐竜王国福井発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課		課長名	安本幸博
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H26 年度	事業終了予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政策	[高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
			[福井県観光新戦略]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他		4 年			
[事業目的]												
「本県の空の玄関口」と位置付ける小松空港において、動く恐竜ロボット等を設置するなど本県の恐竜ブランド発信を強化し、本県への誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 小松空港内に恐竜ロボット等を設置 設置場所 小松空港1階到着ロビー出入口横 (8.96㎡) 主な内容 恐竜ロボットの展示、恐竜博物館等の映像放映等 (2) 小松空港内での広告掲出 設置場所 小松空港1階到着ロビー中央 (幅7m×高さ2.8m) 主な内容 恐竜博物館等恐竜王国福井の魅力発信												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移			27,173	6,078	4,178	4,178	4,178	4,178				
2月現計予算額の推移			27,173	6,078	4,178							
決算額の推移			27,125	5,461								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	観光客入込数(千人)	(目標)	(11,000)	(11,000)	(12,000)	(12,000)	(12,250)	(12,500)	(12,750)	H31目標 13,000千人(観光新戦略)		
	(※暦年)	実績	10,344	11,318	12,709							
活動指標	恐竜ロボットの設置	(目標)			(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	小松空港での設置数		
	(基)	実績			1	1						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	4,178	2,089			2,089	事業実施方法		直営				
						補助率						

事業評価

事業名	小松空港における恐竜王国福井発信事業	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
[事業の必要性・要求の背景] 本県の空の玄関口である小松空港において、本県ダントツブランドである「恐竜王国 福井」を発信し、誘客を強化することが必要である。							
[受益者] 県民、県内観光事業者等				[想定される受益者数] 79万人			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小松空港を活用した誘客プロモーション事業 (役割分担) 航空会社等とのタイアップによるプロモーションを実施		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・恐竜ロボットを1階出入口横に設置 ・1階ターミナルビル中央に壁面広告を掲出 ・1階ターミナルビルレンタカーカウンターに恐竜ポスター掲出 ・国内線到着手荷物受取所ターンテーブルに恐竜フィギュア設置				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

小松空港国際定期路線開拓推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業開始年度 H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				□ 県単	□ 補助金			
[事業目的]											
小松空港と香港をはじめアジア各国を結ぶ国際線の定期路線開拓を後押しすることにより、ビジネス・観光両面での交流人口拡大を図る。											
[事業内容]											
香港メディアによるPR（石川県との連携） <ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県、石川県の観光地等を現地メディアがPRすることにより、海外における両県の認知度向上および誘客促進 ・ 取材メディア数 5社 											
[予算額の推移等] （単位：千円）											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移						1,376	1,376	1,376			
2月現計予算額の推移											
決算額の推移											
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	国際定期路線の開拓	(目標)							国際定期路線の開拓を後押しするものであり、成果指標の設定になじまない。		
		実績									
活動指標	香港メディアによる取材回数	(目標)				(1)	(1)	(1)			
		実績									
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県			
予算額	1,376	688			688	事業実施方法		直営			
						補助率					

事業評価

事業名	小松空港国際定期路線開拓推進事業	部局名	観光営業部	課名	広域誘客課	課長名	安本幸博
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>福井県の空の玄関口である小松空港の利用者は、北陸新幹線金沢開業による国内線の落ち込みにより、大きく利用者が減っている。福井延伸後には、さらに利用者が減少すると考えられる。このため、国際線の利用を伸ばすことが重要である。 国際定期路線の開拓には、路線の需要を見込むために先行して運行するチャーター便によるインバウンド（現地客）の実績が必要である。</p>							
[受益者] 観光事業者（宿泊業、飲食、サービス業）				[想定される受益者数] 5, 477事業所（H26経済センサス）			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小松空港国際線利用促進事業（交通まちづくり課） （役割分担） ・各種広報媒体を利用した県民向け利用促進プロモーションの実施 ・小松空港国際定期便を利用する場合の国際交流費助成（小松空港協議会補助金）		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	